

栃木県内における病原体サーベイランスの状況

栃木県及び宇都宮市では感染症発生動向調査事業として、病原体サーベイランスを実施しています。
 病原体サーベイランスの対象となる疾病は、1類から5類の全数把握疾病(一部の疾患を除く)および5類定点把握疾病(性感染症・薬剤耐性菌感染症を除く)です。5類定点把握疾患は、指定された県内20カ所の病原体定点医療機関(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点)で診断された患者の検体を対象としています。

平成29年6月分

(1) 病原体検出状況(保健環境センター提出分)

No.	年齢	臨床診断名	材料の種類	検査方法	成績
1	幼児	ロタウイルス感染症	直腸ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	ロタウイルスG2P[4]
2	幼児	麻疹疑い	血しょう	遺伝子検出(LAMP法)	ヒトヘルペスウイルス6型
3	幼児	麻疹疑い	PBMC	遺伝子検出(PCR)	パルボウイルスB19
4	幼児	麻疹疑い	尿	遺伝子検出(LAMP法)	ヒトヘルペスウイルス6型
5	小学生	ウイルス性肺炎 他	咽頭ぬぐい液	遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	ライノウイルス遺伝子群A
6	幼児	咽頭結膜熱 (アデノウイルス感染症)	咽頭ぬぐい液	分離培養 遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	アデノウイルス3型
7	幼児	流行性角膜炎 (アデノウイルス感染症)	結膜搾過物	分離培養 遺伝子検出 (PCR、Sequence解析)	アデノウイルス3型
8	乳児	麻疹(疑い)	血しょう	遺伝子検出(LAMP法)	ヒトヘルペスウイルス6型
9	乳児	麻疹(疑い)	PBMC	遺伝子検出(LAMP法)	ヒトヘルペスウイルス6型
10	70歳代	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	菌株	遺伝子検出 (リアルタイムPCR)	Enterobacter aerogenes IMP(-)、NDM(-)、 KPC(-)、OXA48(-)
11	幼児	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培養(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP法)	EHEC O121 VT1(-)、VT2(+)
12	小学生	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培養(人工培地)、 抗原検出等(凝集反応)、 遺伝子検出(LAMP法)	EHEC O26 VT1(+)、VT2(-)

(2) 病原体検出状況一覧(宇都宮市衛生環境試験所提出分)

No.	年齢	臨床診断名	材料の種類	検査方法	成績
1	40歳代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培地(人工培地)、 遺伝子検出(LAMP法)	EHEC O26 VT1(+)/VT2(-)
2	40歳代	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培地(人工培地)、 遺伝子検出(LAMP法)	EHEC O157 VT1(-)/VT2(+)
3	幼児	腸管出血性大腸菌感染症	菌株	分離培地(人工培地)、 遺伝子検出(LAMP法)	EHEC O26 VT1(+)/VT2(-)